

## 応募期間を延長！農水省の若手とも意見交換

下記の見学会のご案内について応募期間を8月7日（金）まで延長し、8月7日までに参加者を決定してご連絡します。なお、7月30日（木）までにご応募頂いた方については、早期に航空券等の手配が出来るよう7月31日（金）までに決定し、ご連絡しました。

また、今回の見学会でも、農林水産省の若手技術者を加えた懇談会を予定していますので、今後の学科や進路選択に当たり、貴重な助言が得られると思います。

### 農業農村工学系の大学生のための技術研究所の見学会のご案内

#### (一社)土地改良建設協会

(一社)土地改良建設協会では、土木工学や農業農村工学の魅力を学生に伝えるために、(公社)農業農村工学会と連携して、農業農村工学系の学部・学科の学生に対して、会員企業の技術研究所の見学会を開催しています。

令和2年度の第1回見学会は下記の予定です。参加を希望される学生は、1 住所、氏名、電話番号、2 大学名、現在所属の学部・学科名、及び学年、3 当見学会をご紹介いただいた教員名とその方法(授業で紹介、学科の掲示板に掲示、教員からのメールなど)、ただし、学会のLINE公式アカウントによる場合は、「LINEを見た」と記す、4 見学を希望する理由(簡潔に100字以内)、5 見学希望対象施設名(鉄建建設 建設技術総合センター又は竹中土木 竹中技術研究所)を記して、7月31日(金)までに当協会(jigy@doikaio.or.jp)宛に顔写真を添付の上、件名を「技術研究所見学会希望」としてメールしてください。

#### 記

- 1 鉄建建設 建設技術総合センター(千葉県成田市) 令和2年9月1日(火)  
JR総武本線成田駅に13時に集合  
(東京駅からは、JR総武線本線で成田駅まで80分)
- 2 竹中土木 竹中技術研究所(千葉県印西市) 令和2年9月10日(木)  
北総鉄道千葉ニュータウン中央駅に13時に集合  
(東京駅からは、JR山手線で新橋駅8分、新橋駅から千葉ニュータウン中央駅まで60分)

研究所見学の終了後、それぞれの施設で、研究所の技術者に農林水産省の若手技術者も加わり、懇談会を開催します。

どちらも和やかな懇談会ですので、民間、国、双方の技術者から率直なお話を聞くことができ、学科や専攻の選択、就職先の選択を考える上で貴重な機会となるものです(これまでの参加者の感想は、当協会のホームページで見ることができます)。

なお、解散は18時前後を予定しています。

また、見学会終了後、2週間以内に800字程度の感想等を提出することが条件となります(会誌「土地改良」等に掲載した場合には、5千円の原稿料を支給します)。

なお、旅費の支援として、当協会から、①東京都、神奈川県、千葉県、茨城県、埼玉県管内の大学の学生に対しては2千円、②栃木県、群馬県、山梨県、静岡県管内の大学の学生に対しては5千円、③東北、北陸、東海、近畿農政局管内及び長野県管内の大学の学生には、1万円、④中国四国農政局管内の大学の学生には、1万5千円、⑤北海道、九州農政局、沖縄の管内の大学の学生には、2万円を支給します。参加人数は、1及び2とも各10～15名程度を予定しています。応募者多数の場合は、当協会ですら選考します。選考結果は、7月31日(金)までにメールでお知らせします。

各施設の内容は、各研究所のHPを参照してください。